



かおり通信

12月号
NO.10

学校教育目標……『自分らしさを大切にし、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

めざす学校像…『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が
専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 校長 松永 忠弘 令和7年11月28日

「かおり級 ゲリラライブ開催」 ～みんなで、盛り上がりました！！～

11月13日（木）のロング昼休みに、かおり級で「ゲリラライブ」がありました。

かおり級の子どもたちは、カホンという打楽器とボーカルを担当しました。かおり級の先生たちに加えて、理学療法士の崔（さい）先生、ボランティアの大学生の眞木先生、職場体験できていた北陽中学校の生徒さんも参加して、「ミセスグリーンアップル」や「優里」さんの曲を演奏しました。会場のかおり級は、演奏を聴きにきた子どもたちでいっぱい、外から窓越しに聴く子どもたちもいたほどでした。交流級の他の学年やクラスの友だちもいっしょに演奏したり、音楽に合わせてダンスを披露したりと大盛り上がりゲリラライブになりました。



子どもたちは、「また聴きたい！」「またいっしょに演奏したい！」と、うれしそうに感想を言っていました。子どもたち同士のすてきな交流の機会になりました。

「通学路点検を実施しました」 ～児童の安全・安心を確立する取り組み～



11月19日（水）、通学路の安全点検を実施しました。これは、学区内の通学路で、保護者の皆さまからご意見をいただいた中で特に危険と思われる場所を、市教育委員会、安全対策課、道路管理課、茅ヶ崎警察署、PTA本部役員の皆さまが一同に介して点検するもので、1年に1回実施しています。

PTA本部役員様より改善の要望をお伝えし、協議したのち検討をしていただきます。施設面の環境整備は、法令上の理由等で、なかなか実現が難しいこともあります。代わりにどん

なことが可能か関係機関の皆さまと協議を重ねています。こうした地道な取組が、「児童の安全・安心」につながるのだと考えます。

今回の通学路点検の結果につきましては、回答をいただきましたらご報告いたします。また、通学路の中で、「ここは危険」と思われる場所がございましたら、PTA本部または学校までお寄せください。

【12月行事予定】 詳しくは各学年便りをご覧ください。

日 曜	学 校 行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1 月	校内授業研究日（※1年3組と4年4組は5時間授業） 教育実習開始(5-2)～12/12まで ※放課後、校庭の使用はできません。(自転車教室準備のため)	4	4	4	4	4	4
2 火	自転車教室 5年 ※放課後、校庭の使用はできません。(自転車教室準備のため)	5	5	5	5	5	5
3 水	自転車教室 5年	5	5	6	6	6	6
4 木	遠足 かおり級	5	5	6	6	6	6
5 金	遠足 2年	5	5	5	6	6	6
6 土							
7 日							
8 月		4	4	4	4	4	4
9 火	クラブ活動 香川フェス	5	5	5	6	6	6
10 水	学校運営協議会(コムスク)	5	5	6	6	6	6
11 木	香川フェス	5	5	6	6	6	6
12 金	教育実習終了(4-3,5-2)	5	5	5	6	6	6
13 土							
14 日							
15 月		4	5	5	5	5	5
16 火	香川フェス	5	5	5	5	5	5
17 水		5	5	6	6	6	6
18 木	香川フェス	5	5	6	6	6	6
19 金	芸術鑑賞会	5	5	5	6	6	6
20 土							
21 日							
22 月	校内授業研究日（※6年4組は5時間授業）	4	4	4	4	4	4
23 火	給食終了 新入学児童保護者説明会	4	4	5	5	5	5
24 水	授業終了 ※放課後、校庭の使用はできません。(塩化カルシウム散布のため) 【Bタイム】	4	4	4	4	4	4
25 木	冬季休業(令和8年1月6日まで)						
26 金							
27 土							
28 日							
29 月	閉庁日						
30 火	閉庁日						
31 水	閉庁日						
【1月の予定】 ◎授業再開 ……1月 7日(水) ◎給食再開 ……1月 8日(木) ◎中学校部活見学 6年 ……1月16日(金) ◎共育参観 ……1月20日(火) 高学年 21日(水) 中学年 22日(木) 低学年		【給食費の口座振替について】 10月分の給食費の口座振替は次のとおりです。 ・口座振替日：12月 1日 ・給食費 ……：4,700円					
【スクールカウンセラー来校日について】 1月・2月の来校日 1月13日(火) 2月10日(火) 予約制になりますので、教頭または養護教諭までご連絡ください。 なお、ご予約を取られた後に、相談日直前でのキャンセルがないようにご注意ください。							
【教育実習生について】 12月1日(月)から12月12日(金)まで、5年2組に教育実習生が入ります。よろしくお願いいたします。							
【香川フェスについて】 12月9日(火)、11日(木)、16日(火)、18日(木)の昼休みに、体育館で「香川パフォーマンスフェス2025」(香川フェス)が開催されます。集会委員の子どもたちが中心となって、笑顔で表現することを楽しみながら、よりよい学校づくりを目指します。保護者の方もぜひご覧ください。詳細は各学年・各クラスからのお便り等をご覧ください。							
【下校後の帰宅時間等について】 現在、夕方の帰宅を促すチャイムは16時30分に流れます。この季節は日が暮れるのが早く、辺りが暗くなるのもあつと言う間です。帰宅時間を守ることや、放課後外出する際には、必ずお家の方に行き先を伝えることなど、子どもたちの安全を守るための約束事について、ご家庭でも話題にしてください。							
【職員の紹介について】 11月26日(水)より、名久井 智恵 教諭が赴任しています。4年2組の体育の授業を担当します。							

理学療法士からのお便り

「経験の積み重ね～経験不足と身体の関係～」

こんにちは。理学療法士の崔 晃徳(さい あきのり)です。運動会を経験して、子どもたちの成長がみられ、少しずつ「できること」が増えていることに感動をしています。これもご家庭でのかかわりを基盤に学校でも様々な活動を通して経験が積み重ねられているからと感じます。今回はそんな経験をすることがどのように心身に影響が出るかということをお話させていただきます。

未就学の子どものころから小学生までは、見る・触れる・動く・考えるといった様々な体験を通して、心身の発達が進む大切な時期といわれており、それが身体的な面、脳の発達、感情のコントロールの面と様々なところに影響してきます。

身体的な影響

外遊びや運動の機会が増えることで、体の使い方のぎこちながなくなり、体力やバランス感覚が育ちます。これにより、転びにくさや疲れにくさなど基礎運動能力が高まり、加えて、集中力の向上につながります。

脳の発達の影響

手触り・音・匂いなどの多様な刺激に触れる経験が増えることで、感覚が発達し、勉強や習い事の学習や人との関わり方(距離感や力加減)等がよりよくなります。

気持ちや社会的な影響

他者との関わりや自発的な遊びの経験が多くなることで、思い通りにならない場面への対処が上手になったり、いろいろな状況への感情のコントロールがしやすくなります。

子どもの安全を守りたい思いで「ものがこわれてあぶない」「ケガする」と行動を止めてしまうことはよくあるかと思います。ただ、「子ども自身が経験がなかったり、少ないことで」子どもは「何が危険か」「どのようにしたらできるか」と自分で考えて挑戦する力や考える力も含めて上記のことが育ちにくくなります。

ご家庭での関わり方の例として

小学生の時の成長の過程では【できた】【完成した】を体験すること以外にも

- ・「どうしたらできるか」「どこまでできるか」「何ができないか」という過程も体験すること。
- ・安心できるおうちの人と一緒に「危なくない」取り組みや「できそうな」やり方を学ぶこと。
- ・「やってみよう」という気持ちを汲み取り「できそうなことをしてもらおう」場面をつくること。
- ・挑戦したり、やれたことに対して、「ここまでできたね」「これができたね」とできたことを褒める。

生活の中で、お手伝いをはじめ、様々な活動を通して、「できることを増やしていく」「失敗からできたにつながる」サポートがあることが望ましいと考えます。

これまでに様々な活動が制限されたり、社会環境の変化がありました。それをきっかけに様々な経験不足に加え「不安」「できない(危ない)」という気持ちを持ちやすくなっていると感じます。それは【人の防衛本能】があるため生じてしまいます。そのため、【危険から守る】から【ちょっと不安だけど、少しやってみよう】という気持ちを持ちながら生活することで学ぶことや経験が積み重ねられます。また、失敗や挑戦を通して学ぶことも、様々な体の成長や子どもが将来自立して生きる力を身につけるためにも大切だと思います。ご家庭でも可能な範囲で子どもに手助けや助言をしながら、子どもの成長を学校とともに見守り寄り添っていければと個人的には考えます。何かあれば、気軽に学校にご相談ください。

理学療法士 崔 晃徳



「ブックトーク、大好き！」

～こんなとき、どうする？～



本校では、読書活動指導をしていらっしゃる大八木美智江先生にお願いして、年間を通して各クラス2回～3回の「ブックトーク」をしていただいています。「ブックトーク」では、毎回一つのテーマを決めて、そのテーマに沿った本を紹介していただきます。

11月17日（月）は、2年生に向けての「ブックトーク」、テーマは「こんなときどうする？」でした。

「皆さんは、歯が抜けたらどうするの？」「わたしは、枕の下に入れる！」「ぼくは、川に投げるよ！」「わたしは、箱の中にしまってるよ。」子どもたちからいろいろな答えが返って来ました。「昔はね、歯がしっかりと伸びるように、下の歯は屋根の上に、上の歯は軒の下に投げたんですよ。」「へえ、そうなんだ。」「アメリカでは、抜けた歯を枕の下に置いておくと、歯の妖精がコインと変えてくれるそうです。」「エジプトでは、お日様に向かって投げるそうですよ。」「国によって違う丈夫な歯に育つためのおまじない、そんなお話がのっているのが、『はがぬけたらどうするの？せかいのこどもたちのはなし』という本です。」

こんな風に、その本のあらすじや楽しさを教えていただきながら、たくさんの本を紹介していただきます。ブックトークが終わると、子どもたちは、われ先に紹介して下さった本の周りに集まります。

「美化活動ボランティア」

～PTA 本部・ボランティアの皆さま、 ありがとうございました！～

11月19日（水）に、PTAの美化活動がありました。この活動は、毎年、PTAがボランティアを募って、普段行き届かない校内の清掃等をしてくださる活動です。

今年度は、正門から中庭までの掃き掃除と草むしりをしていただきました。

あわせて、急きょ北棟の3年生と5年生の昇降口前の側溝の土の除去もお願いしました。中庭の側溝は、雨の日に流れた土がたまってしまい雨水が流れず、すぐに、周りが大きな水たまりになってしまいます。

これまで、校内の美化活動に課題意識をもった子どもたちが、総合的な学習の時間を使って取り組んだり、6年生が、卒業前の奉仕活動で行ったりしてきましたが、なかなかやりきれませんでした。おかげさまで、除去した土は、あっという間に山になりました。

急なお願いにもかかわらず、作業をしていただきました本部役員の皆さま、ボランティアの皆さま、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

